

【鳴門市行政評価】

平成27年度事務事業評価シート(26年度実績)

◎基本情報

事務事業名	水域環境改善・浄化対策事業		担当部署	市民環境部 環境局 環境政策課		
総合計画体系			根拠法令 計画など	EM活性液培養装置貸与実施要綱・水質汚濁防止法		
基本政策(大項目)	3	しっかり安心・快適住み良いまちづくり	事業期間	開始	昭和	51年度
政策(中項目)	3	身近に自然を体感できるまち なんと			終期	未定
(小項目)		河川・海岸				
施策	4	自然環境に配慮した水辺空間の整備				
基本事業	2	水辺環境の保全と再生				

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 鳴門市域の河川や水路等の水質														
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	河川や水路等の水質浄化														
事業計画	26年度に何を計画していたか	城見橋・木津神橋付近での毎月の水質調査と、市内各所における年1回の市内水質総合調査を実施する。 EM活性液について市民の認知度が低いため、広報なるとや市公式ウェブサイト等で、地域団体でのEM活性液を使った取り組みや効果について周知していく。またEM活性液培養装置の設置についても依頼していく。 なお、EMを活用した水質浄化について、市内全域での取り組みへと広げていくため、自治振興会等に働きかけるとともに要請があれば地域に説明に行く。														
成果目標	事業目標の達成度合	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>EM培養装置貸与団体地区数</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>13</td> <td>箇所</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	単位	EM培養装置貸与団体地区数	9	10	11	12	13	箇所
指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	単位										
EM培養装置貸与団体地区数	9	10	11	12	13	箇所										

◎実施結果(DO)

事業実施内容	26年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	城見橋・木津神橋付近での毎月の水質調査と、市内各所における年1回の市内水質総合調査を実施するとともに、EMを活用した水質浄化について、市内全域での取り組みへと広げていくため、自治振興会等にEM培養装置の設置を働きかけ、要請に応じて地域に説明に行った。 また、市民団体等と共に新池川の水辺環境改善事業に取り組んだ。						
事業実施手法	<input type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
指標名		25年度実績	26年度実績	27年度目標	28年度目標	29年度目標	単位	
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	EM培養装置貸与団体地区数	8	7	8	9	10	箇所
	2	EM資材費	900	653	1000	1100	1200	
成果指標 対象にどのような効果があったか示す指標	EM培養装置貸与団体地区数		8	7	-	-	-	箇所
	目標達成率(実績/目標)			70.0	-	-	-	%
今年度の進捗状況	未達成		事業全体の進捗状況			-		

(千円)

財源内訳	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
	平成26年度	当初予算額	0	0	0	0	2,987	2,987
		全体予算額					2,825	2,825
		決算額					1,818	1,818
		繰越額						0
	人件費	正規職員(6,878千円/人)	臨時職員(2,023千円/人)		総人件費		総事業費	
0.1				688		2,506		

【鳴門市行政評価】

【事務事業名：水域環境改善・浄化対策事業】

事業費推移	年度	25年度決算	26年度決算	27年度	28年度	29年度
	事業費	2,102	1,818	2,784	2,784	2,784
	うち一般財源	2,102	1,818	2,784	2,784	2,784
	人件費	652	688	688	688	688
	総事業費	2,754	2,506	3,472	3,472	3,472

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値		所見欄
①活動に対する評価	有効性	B:概ね有効性があった		撫養川及び新池川で月毎に水質調査を行った他、市内20箇所の河川や水路において、市内水質総合調査を実施した。平成25年度市内水質総合調査の結果を市ウェブサイトで公表した。
	効率性	A:効率的だった		身近な河川や水路の水質を把握するために、必要最小限な調査を実施した。また、市民との協働によりEM活性液を活用した河川等の水質改善に効果があった。
②成果に対する評価	指標名	EM培養装置貸与団体地区数		EM培養装置貸与団体の東馬詰地区からEM活性液培養装置の返還があった。
	目標	10	箇所	
	実績	7	箇所	
	評価	C:あまり目標を達成できなかった		
③総合的な評価		C		EM培養装置貸与団体の普及促進に繋がらなかった。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	継続してEM培養装置貸与団体の誘致に取り組む。 生活排水等における水質汚濁について、関係部署と連携し広報をしていく。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	2
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	H27年度	市内各所における水質調査を実施すると共に、継続して地域団体等にEM培養装置の設置を働きかける。また、市民団体等と共に新池川の水辺環境改善事業に取り組む。生活排水等による水質汚濁への対応について、関係部署と連携し啓発活動を行う。			
	H28年度	前年度の取り組みを継続する。			